

「新しい生活はくるのか」－反対質問①－

「新しい生活はこない」側の反対質問

- 司会 作戦をやめてください。新しい生活はこないと考える側の反対質問に移ります。時間は8分です。
- 別府（こない）ここに時間が全てを流してくれると書いてありますが、この時代、戦争があったのですが、本当に時間が全てを流してくれるんですか。
- 菅野（くる）もうこのときは、戦争は終わってしまったのだから、時間は流れているのではないですか。
- 高橋（こない）戦争が終わってしまったからと言って、新しい生活が本当にくるという証拠はあるんですか。
- 菅野（くる）戦争が終わったらみんな安心して、いくら苦しくても新しい生活には変わりはないのではないですか。
- 高橋（こない）主人公が望んでいたのは、窮屈じゃない新しい生活なので、窮屈な生活っていうのは新しい生活ではないと思うのですがどうですか。
- 長谷川（くる）でも、戦争をやっていたときよりはいいと思います。
- 高橋（こない）資料に書いてあるように、戦争がなくてもいろいろ殺人とか環境破壊とかいろいろ問題はあるし、快樂とか物質を追求しても結局は幸せになれるわけではないと思います。
- 長谷川（くる）でも、この資料はこれを書いた人がそう思っているだけで、実際にそうとは限らないと思います。
- 高橋（こない）新しい生活っていうのは、家族をもって幸せな生活をもつことだから、そういう現実的に見ても、書いてあるようにいろいろ問題があるのだと思います。
- 須藤（くる）新しい生活というのは人それぞれ違うから、子どもをもつことが幸せじゃないと思います。
- 高橋（こない）この主人公が言っていた「新しい生活」っていうのは何ですか。
- 長谷川（くる）それは、私たちには断定はできません。
- 高橋（こない）結局、主人公が言っていたのは家族が苦しい生活ではなくて、いろいろ余裕のある生活で、身分の差とか関係ない生活を望んでいるのだと思うので、いろいろ問題も出てくると思います。
- 尾股（くる）苦しい生活の中でも楽しいこともあると思います。
- 三浦（こない）具体的にどういうことですか。
- 尾股（くる）それは人それぞれ違うからわかりません。
- 三浦（こない）苦しい生活の中の楽しいことっていっても、それが必ずしも新しい生活とは限らないのではないのですか。
- 菅野（くる）新しい生活ではないかもしれませんが、戦争中には味わえないこともあるかもしれません。
- 高橋（こない）戦争が終わったあとに味わうのが新しい生活なのですか。
- 須藤（くる）今までと違うことを経験することが新しい生活なのではないですか。
- 高橋（こない）新しい生活って今までと違うことなんだから、もしかしたら、良いことではなくて、もしかしたら、悪いこともあるんじゃないでしょうか。
- 須藤（くる）それはいいことばかりがあるわけじゃないと思います。
- 三浦（こない）時間が全てを流してくれると書いてあるんですが、人間には時間が経っても治らないような深い傷があると思いますどうですか。
- 長谷川（くる）それは、努力によって解決できる場合もあります。
- 高橋（こない）努力と言っても、論より証拠で本当にこのような新しい生活がこないという証拠はたくさんあるので、新しい生活はこないと思います。
- 菅野（くる）それはあくまでも資料であって、全員がこう考えているわけではないと思います。
- 高橋（こない）主人公とか、シュイションとかホئلは、この資料に書いていないような問題はないというのですか。
- 長谷川（くる）じゃ、あるというのですか。
- 高橋（こない）実際にこのような証拠があって、人々が経験しているので、新しい生活がこないという証拠はたくさんあります。
- 長谷川（くる）いくら証拠があっても、現実が違ったら違うと思います。
- 高橋（こない）論より証拠です。
- 司会 時間です。これから、2分間の作戦タイムに入ります。判定員の皆さんは、判定表に書き込んでください。